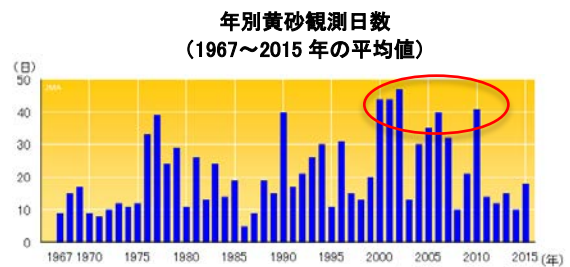
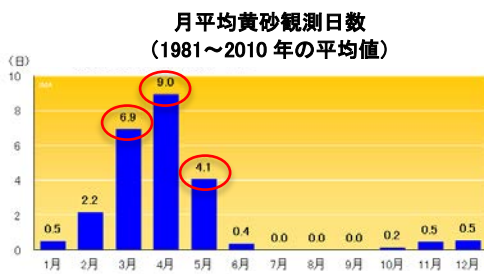


清掃機器の最大手メーカー、ドイツ・ケルヒャー社の日本法人、ケルヒャー ジャパン株式会社（代表取締役社長：佐藤八郎）が、世界中で愛用されるケルヒャーブランドのノウハウにもとづき、日本の皆様に最新の清掃トレンドをお届けします。

## 黄砂に負けないカーケアの基本 ～黄砂が気になる時期の洗車には高圧洗浄機！～

黄砂とは、東アジアの砂漠域や黄土地帯で強風により大気中に舞い上がった土壌・鉱物粒子が、偏西風によって日本に飛来し、大気中に浮遊・降下する現象です。年間を通して日本列島に飛来しますが、例年特に3月～5月と春に観測されることが多く、時には空が黄褐色に煙ることもあります。



(グラフ資料) 気象庁 HP より<全国 59 地点での統計>

ケルヒャー ジャパンが 2017 年 2 月、全国の自動車を持する 30～50 歳代の男性 500 人に行ったアンケート調査でも、「黄砂による車の汚れが気になる」と答えた方が 64%に上りました。

そこで今回、黄砂によって汚れた車が嫌、ボディーに傷がついてしまう、洗車の回数が増えて面倒…等の悩みを持つ方が多いことを受け、高級外車を多く手がける“洗車のプロ”、株式会社ハイランダー代表取締役の田中督氏にお話を伺いました。

株式会社ハイランダーの創業は 1990 年 11 月。当時から洗車に使用しているのが、ケルヒャーの業務用高圧洗浄機です。「田中式洗車法」の考案者でもある田中氏は、高圧洗浄機での洗車は黄砂対策にとっても有効だと太鼓判を押します。

### ■ 高圧洗浄機で愛車を傷つけずキレイに

3月～5月のこれからの時期に多く飛散する黄砂。田中氏は「ボディー全体に降りかかるだけでなく、目地や溝の部分にまで入り込むため、通常の手洗い洗車では洗い流すのが難しい曲者です」と話します。



特に問題なのは黄砂が降り注いだ後とのこと。「黄砂を放置して雨が降ると張り付いてシミになり、それに日差しが加わると焼き付いて取れなくなってしまいます。そうなる前にできるだけ早く黄砂を落とすことが重要です」と教えて頂きました。

また、黄砂が付着した車体を見て、つつい濡らしたタオル等で拭いてしまう人もいますが、「黄砂を外装やガラスに擦り付けているのと同じ。キズの原因になるため、絶対にやってはいけない」と強く否定。まずは高圧洗浄機で表面についている黄砂や細かな汚れを取ることが重要とのことでした。

田中氏曰く、キズの原因はこすることなので、こする必要の無い高圧洗浄は黄砂対策に理想的とのこと。また、溝の部分など細部の汚れを一気に除去できる点でも効果的とお話されていました。「こまめに高圧洗浄機で黄砂や汚れを吹き飛ばしていれば、吸水クロスで拭き上げるだけで愛車をキレイに保つことができます」とのことです。

## ■ハイランダー社が実践する「田中式洗車法」

ハイランダー社がケルヒャーの業務用温水高圧洗浄機を用いて実施する洗車は、「純水・高温のお湯・高圧」の3点がポイント。純水により水滴の跡を防止し、水よりも汚れが浮きやすい約90度のお湯を高圧で噴射することが、プロならではの高い洗浄力の秘訣というわけです。

### <実際の洗車の様子>



1. クルマの顔であるフロントグリルからスタートし車体の上から下に洗浄。特に溝や縁、ホイール、タイヤハウスなど汚れが気になる部分は丁寧に高圧洗浄します



2. 仕上げは秘密兵器の吸水クロスで拭き取るだけ。一瞬でピカピカになり、キズをつける心配もありません



洗浄前：リアバンパーに付着した汚れ



洗浄後：汚れが跡形もなくなっている

最後に田中氏は「車のメンテナンスとは『洗う・磨く・保護（コーティング）する』の3つを繰り返すこと。そうすればずっと新車の状態が保てます。中でも重要なのは洗うことです。一度やったら終わりではなく、日々のメンテナンスが大切なんです」と語っていただきました。

## ■家庭用高圧洗浄機を使ってワンランク上の洗車を！

ご家庭で愛車をキレイに保つため、洗車のプロも認める“ワンランク上の洗車”を可能にするのがケルヒャーの家庭用高圧洗浄機です。田中氏は、「通常の水道ホースでの流水だとキモの部分に届かない。ケルヒャーの家庭用高圧洗浄機を使用すれば、少しランクの高いセミプロの洗車ができます」とコメント。また、「汚れがひどくなる前に、普段からこまめな洗車を行うことが重要。愛車をキレイに保つには、日頃のメンテナンスが何よりも大切です」とのことでした。

黄砂で愛車にキズがついてしまった！と肩を落とす前に、外壁や網戸など車以外の箇所もまるごとキレイにできる家庭用高圧洗浄機を導入し、定期的な洗車を行ってみてはいかがでしょうか。

# 黄砂対策に！ケルヒャー家庭用高圧洗浄機ラインナップ

洗車のプロも認めるケルヒャーの高圧洗浄機なら、車体の目地や溝にたまった黄砂も一気に吹き飛ばせます。



洗車イメージ



「K 2 クラシック」  
「K 2 クラシック カーキット」



「K 2 クラシック プラス」  
「K 2 クラシック プラス カーキット」



「K 2」  
「K 2 ホームキット」



「K 3 サイレント」  
「K 3 サイレント ペランダ」



「K 4 サイレント ホームキット」



「K 5 サイレント カー&ホームキット」

※画像は上位機種  
※製品仕様は変更になる場合があります

## <洗車に便利なアクセサリー>



フレキシブル可変ノズル 360°

360°自在に曲がり、角度が必要な車のタイヤの内側なども簡単に洗浄。



アンダーボディスプレーランス

先端に角度がついたノズルで、車の下廻りなど届きにくい場所の洗浄に便利。



パワーブラシ WB 150

ブラシガードで水ハネを防ぎながら高圧洗浄が可能。



自吸用ホース



フィルター

バケツやポリタンクなどにためた水を自吸できる。水道のないところでも洗車可能に。

